

令和3年度

犬山市多文化共生フォーラム

町で外国人に多く出会う昨今。犬山にも約2,500人が住んでいます。全国の状況を知り、これを機に「誰もが活躍できる町」や「多様性」について、一緒に考えてみましょう!

日時

2022年 3月19日(土)

14時00分~17時00分
【開場13:30】

会場

エナジーサポートアリーナ【2階 多目的室】(オンライン併用)

参加費

無料

★どなたでも参加頂けます。【定員60人】
託児あり(先着5名) 3/17までにお申し込み下さい。

内容

第1部 基調講演



「なぜ多文化共生?!日本の現状と施策」

講師

田村 太郎氏 (一財)ダイバーシティ研究所 代表理事



第2部 トークセッション

「犬山市の多文化共生。未来に向けて、今を考える」

パネラー : 犬山市で活動する団体・人

ファシリテーター : 田村 太郎氏

(詳細プログラム、講師プロフィールは裏面ににて)

主催 / 犬山市 実行団体/NPO法人シェイクハンズ

問い合わせ・申し込み

TEL :090-9940-2939 FAX :0568-48-1533

E-MAIL : info@shake-hands.jp



シェイクハンズQRコード

13:30～ 開 場

14:00～ 開 会 主催者あいさつ 犬山市長 山田拓郎

14:15～ 第1部 基調講演 (65分) 田村 太郎 氏

15:20～ 休 憩

15:30～ 第2部 トークセッション (80分)
パネラー：大学関係者、NPO代表、就労支援機関関係者など
(多文化共生に関わる市内関係者。変更の場合もあり)

16:50～ 閉 会

講師プロフィール



一般財団法人ダイバーシティ研究所
代表理事 田村 太郎 氏

阪神・淡路大震災で外国人被災者支援や復興まちづくりに非営利・民間の立場から携わる。
多文化共生センター代表や自治体国際化協会参事等を経て、07年1月にダイバーシティ研究所を設立。
代表として、CSRや自治体施策を通じたダイバーシティ推進やソーシャル・ビジネスによる課題解決、
東日本大震災や熊本地震の被災地支援に取り組む。明治大学大学院兼任講師。

《 申し込み書 》

お名前	
ご住所	
連絡先	TEL / Eメール /
オンラインの場合	3月17日までに、URLを上記メールへお知らせします。